

**日本共産党**  
**すみだ区議団ニュース**  
 第503号  
 発行 日本共産党墨田区議団  
 発行責任者 高柳東彦 / 編集責任者 としま剛  
 発行所 墨田区吾妻橋1-23-20 ☎直通5608-6326  
 墨田区役所16階 日本共産党区議会控室

# 台風・水害対策、障害者支援策など 決算委員会で区民要求の実現に全力

## 日本共産党墨田区議団

2018年度の墨田区一般会計と特別会計の決算を審査する区議会決算特別委員会が、10月21日から11月11日にかけて8日間の日程で開かれました。

日本共産党墨田区議団からは、高柳東彦、はらつとむ、あさの清美の3区議が委員となり、あさの区議が副委員長を務めました。党区議団は、区政の問題点を批判するとともに、切実な区民要求の実現にむけ、積極的な論戦を行いました。

### 防災ラジオの普及を

台風では防災無線はほとんど聞かれません。そのため、防災無線を受信できる防災ラジオを、静岡市では1台2千円で販売し、年間1万台普及しています。文字情報も配信され、聴覚障害の方にも有効です。墨田区は7年前に1千台を、町会・自治会などに配布しま

したが、防災無線のデジタル化で来年以降は使えなくなります。

はらつとむ区議は、デジタル対応のラジオのあったり、販売、高齢者や障害者低所得者には配付するよう要求。担当課長は「費用対効果を含めて研究する」と答弁しました。

### 聴覚障害者に様々な支援策を

聴覚障害でも、生まれながらの方、大人になってからの方など様々で、筆談などでは伝わらないこともあります。

あさの清美区議は、イラストなどを使った簡易なコミュニケーションボードを商店などに置くことを提案。「外国人向けに区の補助金があるが、イラストも使って障害者にも配慮を」と求めたのに対し、観光課長から「障害者への配慮は必要」と前向きな答弁がありました。



決算特別委員会で質問する、あさの区議

### 10数年間で4つの体育館がなくなった 文化地域にスポーツ施設の整備を

高柳東彦区議は、「スポーツ基本法は『スポーツは健康で文化的な生活を営む上で不可欠のもの』と規定しているが、この10数年間で、文化地域からは4つの体育館がなくなった。これは、区民のスポーツをする権利を奪っているとも言える。防災対策にも役立つようなスポーツ施設を整備すべき」と答弁しました。



決算特別委員会で質問する、高柳区議

### 押上駅・旧改札口の開設が実現

2017年11月に「押上駅を使いやすい駅にする会」の陳情を採択して、区議会と区は「旧改札口を開ける」ことなどを、京成電鉄や東京メトロに要請してきました。

あさの区議は、「京成電鉄との協議状況はどうか」と問い、担当課長が「京成電鉄は、来年4月から旧改札口を開けることを決めた」と答えました。

あさの区議は、「ホームドアの設置や、下りのエスカレーターを整備

### 区が併 紙おむつの園内処理 来年度から実施する方向で検討

衛生面や、保護者・保育士の負担軽減から、紙おむつを持ち帰らせるのではなく、保育園で処理する自治体が増えています。

高柳区議は、「わが党は、繰り返し要求してきましたが、区は、衛生面、布おむつの無償貸出制度との整合、費用負担のあり

方などを検討し、慎重に判断すると答弁してきました。しかし、衛生面を言えば結論は明らか。来年度から実施すべきだ」と強く主張しました。

他党からも同様の質問が出され、担当課長が「来年度から実施する方向で、課題を整理して検討したい」と答弁しました。

### 音響信号の時間延長を

区内のほとんどの音響信号は午後8時に止まっています。この問題で区は、当事者の声があれば警察に伝えて延長を図るとしています。

はら区議は、「時間延長の要望を集めることも

に、錦糸町などの商業ビルが多い場所は、当事者からの要望がなくても時間延長を警察に申し入れるべき」と質しました。

担当課長は、「警察に申し入れる」と答弁しました。

### 自衛官の募集で対象者名簿の提供 災害対策で区に自衛官OBの採用 区議会自民党が区に迫る

決算特別委員会で区議会自民党は、自衛官の募集事務のため、区は住民票の閲覧をさせているが、対象者(18歳と22歳)の名簿をシールにして自衛隊に提供することを要求。さらに、災害対応で自衛官OBを区の職員として採用してはどうかと、区長に迫りました。

日本共産党は、「名簿提供の根拠にしている自衛隊法施行令第120条は、『必要な報告または資料の提供を求めることができる』としているだけで、自治体に提供する義務はない。個人情報保護やプライバシー保護の観点からも、名簿提供を行うべきではない」、「災害にあたって自衛隊の献身的な活動には敬意を表すが、自衛隊の本質は軍隊だ。OBであっても、住民福祉の増進を図る機関である自治体の仕事とは相いれない。災害対策の強化を言うなら、自治体の災害対応力を抜本的に強化すべき」と主張しました。

戦争する国づくりを進めている安倍政権のもとで、このような危険な動きが全国の自治体で起きています。

### 視兵

▼台風19号から1カ月半が経過として  
 います。今回の台風  
 では全国で93人が  
 亡くなり、3人が行  
 方不明となっています。71河川  
 が決壊し、8万棟余りの住宅が  
 被害を受け(11月14日現在)、未  
 だに2500人以上の人が避難  
 所生活(11月12日現在)をされて  
 います▼墨田区でも防災無線  
 が届かない、「避難所の開設が  
 遅い」などの問題点が浮き彫り  
 になりました。NHKで眠れ  
 ない、食べれない、子どもがな  
 かなか寝てくれず、ずっと抱っこ  
 をしていたから腰が痛い。子ど  
 もが遊べるもの、乳製品が全くな  
 ない、「生きる気力がなくなっ  
 た」などの被災者の声が報道さ  
 れていました▼先日、区内の高  
 齢の男性がこの辺は昔、雨が降  
 るとすぐに水が溜まってしまっ  
 たと言われていました。水が  
 入らないように古いマンシヨ  
 ンなどの入口は、少し段差が高  
 くなっています。現在は、下水  
 道や排水ポンプが一定整備さ  
 れ、「減多に水がたまらなくなっ  
 た」とのことです▼しかし近年  
 の異常気象によるゲリラ豪雨で  
 は、排水が一時的に間に合わず、  
 自動販売機が水につかるなどの  
 被害が出ています。また、ス  
 ーパー台風により荒川が決壊した  
 場合には、「江東5区で250万  
 人の避難が必要だ」としていま  
 す。今回の避難勧告の出し方や  
 避難状況を見ても、250万人  
 が一斉に避難するのは現実的  
 ではありません▼今回の台風を教  
 訓にして、水害対策を抜本的に  
 強化することが急務となってい  
 ます。日本共産党は、みなさん  
 のご意見、ご要望を伺いながら積  
 極的な提案を行っていきます。



# 墨田区議会定例会11月議会

## 11/27~12/11

### 日本共産党の代表質問にあさの区議



#### 11月議会の日程(予定)

11月	
22日(金)	請願・陳情しめきり
26日(月)	各派交渉会・議会運営委員会
27日(火)	本会議(代表質問)
28日(水)	本会議(一般質問)
29日(木)	本会議(一般質問など)
12月	
2日(月)	請願者・陳情者からの意見聴取
3日(火)	地域子ども文教委員会
4日(水)	区民福祉委員会
5日(木)	産業都市委員会
6日(金)	企画総務委員会
10日(火)	各派交渉会・議会運営委員会
11日(水)	本会議(採決など)

※開会時刻は、本会議と委員会は13時。各派交渉会は10時。議会運営委員会は11時30分。

墨田区議会定例会11月議会が、11月27日から12月11日までの日程で開かれます。今議会には、大学誘致のために29億円もかけて旧中

# 旧向島中学校跡地は売却せず、区民施設に

## 行財政改革等特別委で としま区議が主張



委員会で発言する、としま区議

行財政改革等特別委員会が11月13日に開かれ、区施設跡地の利活用について質疑が行われました。区は、ほとんどの跡地について、「民間へ

の売却が貸付を含めて「検討する」としています。同委員会の副委員長を務める、としま剛区議は「旧向島中学校跡地は売却すべきではない。北部地域の公共施設のあり方やコミュニティ、地域活性化などの見方で検討が必要。区が方向性を出してから地域の意見を聞くのではなく、地域の意見を聞いたうえで検討すべき」と主張しました。

の売却が貸付を含めて「検討する」としています。同委員会の副委員長を務める、としま剛区議は「旧向島中学校跡地は売却すべきではない。北部地域の公共施設のあり方やコミュニティ、地域活性化などの見方で検討が必要。区が方向性を出してから地域の意見を聞くのではなく、地域の意見を聞いたうえで検討すべき」と主張しました。

# 国保料、後期高齢者医療保険料 介護保険料をそろって値上げした

区政が、悪政の防波堤として暮らしを守る役割を果たすこと、貧困対策や負担軽減策に取り組むことが強く求められていた。しかし、「高すぎる」国民健康保険料、介護保険料及び後期高

齢者医療保険料をそろって値上げした。特に、介護保険料の値上げは、東京23区の中で一番大きかった。ここでは、区民に寄り添い、暮らしを守るという姿勢が見られない。

産業観光費の割合は、1978年に中小企業振興基金本条例が制定された以降で過去最低だ。公共施設マネジメントの名で、区民施設の統廃合を推進し、区立保育園の民営化を強行しているのも問題だ。

地方自治体は住民福祉を増進させる機関であり、住区は、財政白書で、今後5年間で収入が120億円不足するため、いっそうの行財政改革が必要だとしている。そのような中で、大学誘致のために29億円もの支出を行うのは問題だ。



決算特別委員会で意見を述べる、はら区議

決算特別委員会の最終日、各会派が2018年度墨田区決算に対する意見を述べ、採決が行われました。日本共産党のはらつとむ区議は、「暮らしを守る姿勢が弱く、国保料と後期高齢者医療保険料、介護保険料をいっせいに値上げした」と決算の認定に反対しました。

4月の区議選を受け、各党の態度が注目されましたが、自民、公明をはじめ、紳、立憲すみだ、NHKから国民を守る党、新すみだが認定に賛成し、引き続き「オール与党」の様相を呈しました。

ひきふね保育園の民間移譲では、具体化の直前で社会福祉法人が辞退した。すみだ保育園の指定管理では、応募した株式会社は不合格となった。水神保育園の指定管理では、引継ぎ期間中に園長になる予定の方や、看護師が突然退職したと聞く。

これらの事態は、保育士の確保をはじめ、民営化では安定的な運営が困難になってきていることを示している。保育の質を守るため、区立保育園はなくてはならない存在。保育所等整備計画は来年度見直すことと答弁したが、民営化の推進は抜本的に見直すべきだ。

# 暮らしを守る姿勢が見られない

## 決算の認定に反対はら区議が意見

民の暮らしを守るのが最大の役割だ。この間の行財政運営について、抜本的に見直すことを強く要求する。

区立保育園の民営化は見直すべき

# 旧中小企業センターの大規模改修 大学のため29億円もの負担は問題

旧中小企業センター大規模改修の設計を見直し、最小限の改修に止めるとともに、その改修費は大学側に負担させるべきだ。

# 向島保健センターの廃止はやめ、保健所の機能を残すべき

母子検診や精神医療などは、身近な場所を受けられることが必要であり、現に多くの方々が利用している。向島保健センターは区営住宅と合築されており、あと15年は建物を存続させる必要がある。その一部に保健所機能を残すべきだ。

# 区政への要望が次々と 党区議団が区政懇談会を開く

日本共産党区議団は「防災無線が聞こえない」「10月21日、曳舟文化センターで区政懇談会を開きました。(写真)参加された方々から、



シリーズ

86才の男性が、数年前に診療所に初めて来た。息苦しく来たのだが、病院や診療所にかかるのは始めてのこと。現在は、在宅で酸素療法を行っている。最初の診断は、不整脈による心不全で、柳原病院で心臓弁膜症を診断された。心臓は大きくなって、下肢も顔もむくんでいた。血液をサラサラにさせる薬と、利尿剤で一回目の入院治療になった。大変感謝され、その後は毎月一回通院するようになった。仕事は印刷所を営んでいる。夜遅くまで仕事をすることもあった。2年前に家の中で転んで、動けなく

### すみだ共立診療所

#### 吉沢先生にきく

#### 結核性肋膜炎

(けっかくせいきょうまくえん)

で、病院で詳しく調べた。結果、水の中に結核菌が検出された。血性胸水は肺癌に多く、結核菌が検出されるのは、まれで、診断がついたのは良かった。入院だと院内感染の恐れがあるため、清瀬か新宿の病院まで行かなくてはならないと言われていた。本人は、入院はもう嫌だと言っていた。心臓の機能も落ちていて、さらに結核も合併して、本人にはストレスだが、しっかり療養してもらいたい。